

第1期 荘内地区福祉活動計画

(令和2年度～令和6年度)



荘内地区全容

荘内地区社会福祉協議会
玉野市社会福祉協議会

1 荘内地区の地域特性

(1) 地域の概要

面積	28.215km ²	
人口	15,467人	
世帯数	6,759世帯	
高齢者数※65才以上 (75才以上の人口)	5,383人 (2,733人)	
高齢化率	34.8%	
年少人口※0～14才	1,813人	
町内会・自治会数	75団体	
概要		※人口等の数値は玉原地区の長尾地番分を含む ・本地域は児島湖に注ぐ鴨川流域で、本市の北西部に位置し、4車線化された国道30号が北部を通り、岡山市への玄関口となっています。 ・主な公共・公益施設は、県道樋ヶ原日比線周辺に市民センターや小・中学校、スーパーマーケットがあるほか、国道30号沿道に専門店などがあります。 ・人口は約1万五千人で全市の約24%を占め、岡山市や倉敷市へのアクセスが良好で、以前は人口が増加していましたが、近年は減少傾向にあります。 ・常山城跡が「児島富士」とも呼ばれる円錐状の常山山頂部にあり、眼下に児島湾干拓地が広がり、瀬戸内海も遠望できます。女軍奮闘の地として歴史的に有名で、桜や紅葉狩りも楽しめる場所です。 ※住民基本台帳（令和2年9月1日現在）

(2) 地域の主要な施設

高齢者関連	デイサービス 8 特別養護老人ホーム 3 グループホーム 3	その他	小学校 1 中学校 1 市民センター（公民館） 1 交番 2 消防出張所 1 消防機庫 3 郵便局 2 自動車教習所 1
障がい者関連	グループホーム 1 児童発達支援センター 1		
児童関連	保育所 1 幼稚園 2		
医療機関	医院 10 歯科医院 5		

(3) 地域を支える主な団体

○荘内連合自治会

荘内連合自治会は、現在、荘内地区最南部の永井、長尾地区等から、最北部の東高崎地区等までのうち、16の区会・自治会が加盟し、約2,700世帯、5千人での構成となっています。

荘内地区全体の活性化や住民福祉の増進、安全安心な地域づくり等を目標に掲げ、各種活動を行っており、今般の「荘内地区社協」の発足にも積極的に関与し、特に、荘内の活性化について主体的な行動を取りたいと考えています。

一方、現在の玉野市は人口、世帯数とも減少傾向が顕著で、荘内地区においても同様な傾向が見られますが、今後とも、少子高齢社会における相互生活支援の必要性や、災害発生時の住民間の連携の重要性などの啓発に努めてゆきます。

また直近では、荘内連合自治会「イノシシ捕獲隊」を結成し、安心できる日常生活を送っていただくための活動を始めました。この活動は、有志によるグループ活動で、今後、更なる参加者募集により、活動を強化したいと考えています。

○荘内地区民生委員児童委員会

22人の民生・児童委員と2人の主任児童委員で構成されています。

・一人暮らしの高齢者、高齢者のみ世帯、寝たきりの人、障害者、不登校の子等を中心に訪問し、傾聴の中から、内容によって関係部署に引き継いでいます。

・援助を必要とする人で、その人の能力に応じた助言、その他の援助をしています。

・住民の生活状態を必要に応じ適切に把握しています。

・福祉やその他の関係機関の業務に協力しています。

・年に1回、給食サービス(山菜おこわ)の配付を実施しています。

・小学校及び中学校の校門付近で、あいさつ運動に協力しています。

○荘内地区老人クラブ連合会

荘内地区老人クラブ連合会は、発足は定かではなく、昭和33年ごろと推測されています。

現在の会員数は14単クラブ、1,021名で構成されており、毎月の会長会議には14名の会長が出席し、行事に係る問題を審議し遂行する機関であります。

行事も多彩ですが、連合会として、特にふれあい事業を重点項目と位置付けており、幼稚園の餅つき大会やふれあい世代間交流事業が、14単クラブ内で年一度、老若男女や地区住民が参加して活発に開催されています(主として、餅つき大会・そうめん流し・グラウンドゴルフ・しめ縄つくりなど)。

また、荘内小学校1年生を対象に、「昔遊び(凧揚げ・こま回し・竹馬・あやとり・羽子板など)」を指導しています。

会員のスローガンは以下のとおりで、連合会会員で出来ることを心がけています。

- ①「健康」… グラウンドゴルフ・ウォーキング・ゲートボール・ディスコン・料理教室など
- ②「友愛」… お見舞い・独居老人訪問など
- ③「奉仕」… 資源ごみ回収・通学路の清掃など

○荘内地区栄養改善協議会

「私たちの健康は私たちの手で」をスローガンに掲げ、33名の栄養委員が地域の健康づくりの担い手として、少しでもお手伝いを出来たらと活動をしています。

幼少期からの食べることの大切さや、健康寿命の延伸を願って、バランスの取れた食生活の大切さを、ミニ講話や調理実習を通して学習して頂けることを願いながら開催しています。

- ・幼稚園児・保育園児の親子、小学生の親子の料理教室
- ・生活習慣病予防、糖尿病予防、骨粗鬆症予防のための料理教室
- ・いきいき元気、高齢者料理教室
- ・荘内小「こども楽級」料理教室
- ・荘内市民センターまつり時の「喫茶コーナー」開催

○荘内地区環境衛生協議会

- ・ごみステーションの適正管理、犬猫の糞尿始末等、安全衛生に関わる地域情報の吸上げ
- ・ノーレジ袋キャンペーン
- ・ポイ捨て、不法投棄の防止パトロール及び啓蒙看板設置
- ・「くるりんクルクル(省資源・省エネルギーのキャンペーン)」の実施
- ・年2回、「環境のひろば」を各地区衛生組合長さんへ配布
- ・ごみカレンダーの配布

○荘内地区愛育委員会

- ・健康体操や調理実習(年1回)の実施
- ・地域の高齢者の集いの場である「はつらつクラブ」を開催(年4回)
- ・ごみ拾い活動
- ・小学生へ「無事に帰ろうのお守り」を作って渡している
- ・小学生とのリサイクル活動の実施

2 荘内地区の課題と福祉活動計画

(1) 地域の目指す理念(スローガン)

『 小さな助け合い 笑顔あふれる絆 』

(2) 地域の課題と解決に向けた取り組み

課題	取り組み
【高齢化】 高齢化の進行により、独居高齢者や高齢者世帯が増加し、買物や通院、食事の確保、ゴミ捨てなど、日々の生活の困りごとを抱える世帯が増えてきている。	①地区ボランティアセンターを設立し、荘内地区住民相互の助け合いの仕組みをつくる。 【令和2年度】 地区ボラセンの在り方検討 【令和3年度】 地区ボラセン設立・運用開始 【令和4年度～6年度】 地区ボラセン運用・評価・改善 ②地域の実態把握及び子どもや親が集まる場を検討する。 【令和3年度～6年度】 地域の実態把握・集いの場の検討 ③買い物や通院等の移動支援(送迎ボランティア)の在り方を検討する。 【令和3年度～6年度】 移動支援の在り方を検討 ④地区全体での防災訓練の在り方を検討する。 【令和3年～6年度】 防災訓練の在り方を検討
【子育て少子化】 少子化が進行。若い世代と地域の関わりが希薄になっており、家庭の様子が分からない。子どもや親が集える場所がない。	
【地域のつながり】 古くから住んでいる人と、新しい人とのコミュニケーションがとりにくい。共働き等により、若い世代はコミュニティに参加しない人が多く、世代間の交流が希薄になっている。	
【交通問題】 車がないと買物ができない。シートクが使いにくい。生活道路が狭い。通学路の安全性の確保が必要。	
【自然災害】 自主防災組織が出来ていない。災害時、避難所まで行けない、また、避難援助者がどの程度いて、どのような援助が出来るかが明確ではない。	
【その他】 家を継ぐ人がおらず、空き家が多い。ボランティア活動してみたいが、出来る環境がない。	

荘内地区では、地区内で活動する各種団体と市民センターとで構成するネットワーク「荘内地区社会福祉協議会」を設置しており、この組織が中心となり、多くの住民の参画を得ながら、また、市社会福祉協議会から活動に関する情報やアドバイスの提供、及び財源の補助等の支援を受けながら計画を推進します。



3 「荘内地区福祉活動計画」策定委員

氏名	役職	所属
大西 敏夫	会長	連合自治会
相賀 一夫	理事	連合自治会
起 光夫	理事	連合自治会
相澤 正	副会長	連合自治会
難波 健一	理事	連合自治会
栩平 喜好	理事	連合自治会
谷口 信子	副会長	民生委員児童委員会
葛原 幹夫	理事	民生委員児童委員会
石畑 誠	理事	民生委員児童委員会
武田 守正	理事	民生委員児童委員会
大西 初子	理事	民生委員児童委員会
河井 朱美	理事	民生委員児童委員会
三宅 麻住	理事	民生委員児童委員会（主任児童委員）
西宇 可奈子	理事	民生委員児童委員会（主任児童委員）
古市 憲一	副会長	老人クラブ連合会
山本 廣美	理事	老人クラブ連合会
定岡 忠道	理事	老人クラブ連合会
藤田 一	理事	老人クラブ連合会
浅野 聰子	理事	栄養改善協議会
森田 摂子	理事	栄養改善協議会
小橋 俊子	理事	栄養改善協議会
大賀 邦子	理事	栄養改善協議会
松浦 満利子	理事	愛育委員会
高木 明子	理事	愛育委員会
藤田 徳子	理事	愛育委員会
長崎 幸治	理事	環境衛生協議会
只友 晴夫	理事	環境衛生協議会
高畠 真人	理事	環境衛生協議会

4 策定経過

令和元年度

月 日	項 目	内 容
9月24日	第2回荘内地区社協理事会	1. 玉野市社会福祉協議会からの説明 2. 福祉活動計画内容について 3. 地域課題について
11月20日	第3回荘内地区社協理事会	1. 地域課題に対する取組について①
1月28日	第4回荘内地区社協理事会	1. 地域課題に対する取組について② 2. スローガンについて

令和2年度

9月30日	第1回荘内地区社協総会	1. 計画の取りまとめ
-------	-------------	-------------